

vol. 38
2023.8

樹 ~たつき~ TACHIKI

広島県看護協会西支部会員数	
保健師	27人(入会率33%)
助産師	13人(入会率46%)
看護師	1,246人(入会率50%)
准看護師	99人(入会率11%)
合計	1,385人(入会率39%)

CONTENTS ▶ 1 あいさつ/役員紹介 2 3 事業報告 4 事業報告/事業計画

令和5年度 西支部あいさつ

GREETING

支部長あいさつ



支部長
杉山 直子
荒木脳神経外科病院

この度、令和5年度の西支部支部長を拝命致しました。施設代表者としての経験も浅く、西支部活動の理解も乏しい中、この様な大役を引き受けて良いのだろうかと悩みました。不慣れな点が多く皆様にご迷惑をお掛けする事もあると思いますが、精一杯勤めて参りますので、どうか宜しくお願い致します。

さて、5月8日の感染症法上の分類見直しにより、新型コロナウイルスが5類感染症に位置づけられました。コロナ対策は各病院や施設に任せられますが、私たちは慎重に感染対策を継続していく必要があります。

西支部活動がオンラインから会場へと移行し、他施設との情報交換、交流の場になる事を願っています。

広島県看護協会 広島西支部担当理事あいさつ



担当理事
宮本 弘美
一陽会 原田病院

この度、広島西支部担当理事に就任いたしました宮本弘美と申します。支部役員、施設代表としての支部活動の経験での理事は少々役不足とも思いましたが、西支部の役員の方と一緒に支部活動を盛り立てることはできるかと思ひ引き受けました。新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、会議や研修も参集で行うものが増えています。感染対策には皆さまも未だ気の抜けないところだと思いますが、地域の行事等も再開され保健・医療・福祉がますます連携し、それぞれの機能を発揮する時が戻ってまいりました。理事として地域の多職種の方と連携する中で得た情報をしっかり皆様に還元できたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

新役員あいさつ



副支部長
宮迫 千鶴
広島パークヒル病院
活動を通して施設間の交流を深め、学び支え合いながら楽しく努めてまいりたいと思います。



幹事(総務)
光吉 康子
荒木脳神経外科病院
初めての総務担当です。皆様のお力を借りて役割を果たしていきたいと思ひます。



幹事(財務)
道法 和恵
看護協会訪問看護ST「こい」
皆さまのお力を借りながら、頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



幹事(教育)
竹岡 愛
福島生協病院
皆様と協力をしながら学ばせていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



幹事(教育)
新屋 友里恵
五日市記念病院
与えられた役割をしっかり果たせるよう、皆様にご指導頂きながら、精一杯取り組むたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



幹事(社経)
渡部 利恵
松田病院
皆様が働きやすい職場になるよう努めて参ります。



左上から 中本・伏見・光吉・道法・渡部・竹岡
左下から 松村・杉山・宮迫・新屋

令和4年度 事業報告

組織強化研修会

「リエゾンナースへの相談が多いケースとその対応 ～一般病棟での事例を通して～」 ※看護連盟共催

講師 広島赤十字・原爆病院 精神看護専門看護師 三浦 真衣 先生

日時／令和5年1月28日（土）
研修形式／WEB開催 参加者／38名

先生のリエゾンナース（リエゾン liaison:「つなぐ」「連携する」「橋渡しをする」）としての豊富な経験から、一般病棟での精神的な困りごとについて、事例をもとにお話し頂きました。おそらくどの医療機関でも経験するであろう、せん妄やBPSDの看護について理解を深めることができました。また、症状の背景にある患者さんの状況を知ることの大切さを再認識する機会となりました。



WEB研修ではありましたが、チャット機能を使った双方向のやり取り等、WEBならではの工夫もあり、好評でした。

副支部長：柳井 亮太

社会経済福祉研修会

「今日からできるストレスマネジメント」

講師 臨床心理士 公認心理士 下川 多加栄 先生

日時／令和4年11月6日（日）
研修形式／WEB開催 参加者／31名

心の健康作りについての基礎知識と、ストレスへの対処について理論とアンガーマネジメントの視点で学習しました。アンガーマネジメントでは、「怒り」の気持ちの仕組みと対処や6秒ルールの持つ意味を学び、今後活かせるという声が多く聞かれました。また、先生をお手本としてリラクゼーション、ストレッチなども行いました。短時間でも身体を動かすことや呼吸法で心身が軽くなるのを感じることができました。



社経担当：松村 佳江

その他の研修会

「一時救命処置と急変時の患者のみかた」

講師 広島ハートセンター 救急看護認定看護師 越道 香織 先生

日時／令和4年9月24日（土）
研修場所／生協けんこうプラザ 参加者／32名

急変に対する看護師の重要な役割や具体的な対応方法について体験談を交えながら分かりやすく講義していただきました。参加者から「効果的なBLSの根拠が深められた」「いざという時に確実に行動出来るよう日頃の準備も必要だと改めて感じました」「Web研修でしたが要点がまとまっていて分かりやすかった」など沢山の意見をいただきました。



教育担当：伏見 舞

交流事業 リフレッシュ研修

「医療現場におけるLGBTQ+の対応とジェンダーを巡る問題について」 ※看護連盟共催

講師 広島修道大学 人文学部教授 河口 和也 先生

日時／令和4年4月23日（土）
研修形式／WEB開催 参加者／46名

性の多様性について耳にする機会はあっても、それにより医療現場ではどのような問題が生じるのか改めて考える事ができました。参加者からも「性の多様性が幅広く広がっており、各単語に含まれる意味を理解し、受容・対応しなければならない」「カミングアウト時の対応が聞けてよかった」との意見が多数聞かれ、好評でした。



教育担当：西原 鮎子

研究事業

「研究サポート」・「看護研究発表会」

講師 日本赤十字広島看護大学 木下 真吾 先生

日時／令和5年2月25日(土)
研修形式／WEB開催
参加者／60名

3施設がサポートに申し込まれ、7月より日本赤十字広島看護大学の木下真吾先生ご指導のもとスタートしました。発表会は全面オンラインで開催しましたが、質疑応答でたくさんの活発な声があがり、講師より全ての発表に対する丁寧なご講評を頂きました。参加者からは「研究についてよく理解できた」「研究してみたくなった」などの意見があり充実した発表会となりました。

教育担当：伏見 舞



関連職種地域連携事業

「広島市佐伯区市民公開講座」

日時／令和4年10月16日(日)

基調講演講師 佐伯区医師会 副会長 藤川 光一 先生 演題 電子版命の宝箱について
特別講演講師 フリーアナウンサー 生島 ヒロシ 先生 演題 心と体と財布の健康



令和4年度佐伯区在宅医療・介護連携推進事業の一環として広島市佐伯区地域保健対策協議会主催にて佐伯区医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会(西支部)の出席で毎月WEB開催にて打合せ会議が行われ準備が進められました。当日は佐伯区民文化センター大ホールで開催され、参加者は515名で70歳以上が約60%でした。広島西支部からは運営進行担当者として5名が参加し受付を行いました。コロナ禍ではありましたが、5名の連携・協力体制で検温チェック・手指消毒指導も行いスムーズな進行で無事受付係を終えることができました。

副支部長：松村 鶴代

地域看護事業

「まちの保健室」



副支部長：松村 鶴代

コロナ禍で活動が中止されていましたが、令和4年度は常設型では無印良品広島アルパーク店「まちの保健室」が8月より1回/月でスタートし、7回/年開催され、西区地域福祉センターの「にしくニコニコひろば」では9月より1回/月で再開され、佐伯区地域福祉センターの常設親子交流の場「おやこっこさえき」で12月より1回/月で再開されました。それぞれ担当スタッフが気軽に健康相談、育児相談や健康チェックなどに応じていました。また、イベント型では「区民まつり」への参加が計画され活動していましたが、中止となりました。

令和5年度 事業計画

■ 研修事業

1. 教育研修会 9月16日(土)「救急蘇生研修会」
2. 組織強化研修会 1月予定
3. 社会経済福祉研修会 11月11日(土)



■ 研究事業

1. 看護研究発表会 令和6年2月17日(土)

■ 地域看護事業

まちの保健室

- ・ 常設型／佐伯区：毎月第2水曜日
西 区：毎月第3水曜日・第4火曜日

- ・ イベント型／西区民まつり 11月5日(日)
佐伯区民まつり 11月12日(日)

■ 関連職種地域連携事業

地域連携推進会議

- ・ 西区子育て支援ネットワーク会議
- ・ 西区・佐伯区地域保健対策協議会
- ・ 佐伯区常設親子交流の場運営協議会 6月19日(月)
- ・ 佐伯区市民公開講座 10月1日(日)

■ 看護広報事業

進路相談会(各施設のふれあい看護体験2023で実施)
支部会報誌の発行 8月

編集後記

コロナ禍で編集に戸惑いながらも皆様の御協力で、無事「樹」38号を発行できましたこと感謝いたします。コロナが5類に移行され、令和5年度は広島西支部活動も更に活発になると思っております。活気ある情報を「樹」でお届けできるよう役員一同努めていきたいと思っております。

[発行日] 令和5年8月発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 広島西支部事務所
〒733-0842 広島市西区井口2-5-23 ファインハイム201
TEL/FAX:082-279-6444 E-mail:s-nishi@nurse-hiroshima.or.jp

[発行責任者] 杉山 直子